

質 問 回 答 書

案件名 新田駅西口地区新田駅前旭町線街路築造等工事 (R7-1) 及び公共下水道第9処理分区污水枝線工事 (R7-4, 6)

番 号	質 問	回 答
1	第14号 D代価について 対象工種：土留支保工(軽量金属支保工)2段、3.5m以下 下段条件：[B] =1 1段2.0m以下 上段と下段の条件に差異がありますが実際に採用されている歩掛は1段、2段のどちらでしょうか。また仮設材の賃料計算にも影響がありますか。	第14号D代価の土留支保工（軽量金属支保工）について、上段は2段、3.5m以下、下段は[B] =1 段数1段2.0m以下となっており、上段と下段で相違がございますが、正しくは上段の2段、3.5m以下となります。なお、これによる仮設材の賃料計算に影響はございません。
2	軽量鋼矢板Ⅱ型 L=2.0m、2.5m、3.0mについて 採用されている板厚は4mmまたは5mmのいずれでしょうか。また支保工(水圧サート、アルミ製腹起し)の重量についてはどちらの仕様を基準として算定されていますか。	軽量鋼矢板Ⅱ型の板厚は5.0mmを採用しております。また、支保工の1本当たりの質量については、公共下水道では日本スピードショア株式会社のスピード土留の値、街路築造では日経アルサートの値を参考としております。
3		
4		
5		

以上